

春日井ロータリークラブ 2019~2020 年度 WEEKLY REPORT



ヮҕブテーマ 「一人ひとりが輝こう」 出会いと絆を大切に

会 長:北 健司 例会日:金曜日 12:30~13:30 副 会 長:加藤久仁明 例会場:ホテルプラザ勝川

副 会 長:伊藤 一裕 事務局:春日井市鳥居松町 5-45

幹 事:青山 博徳 TEL:(0568)81-8498 FAX:(0568)82-0265

会報委員長: 杤本 正樹 E-mail: ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp



<ダイアナ・プリンセス・オブ・ウェールズ>

2019年11月1日(金)2424回(11月第1例会)

食事も黒潮の岡本君が此処ならではの搬入の難し さや煩わしさを克服し、今回トライアルでケータ リングを引き受けてくれました。今日はお弁当も 楽しみにしています。今日の卓話は、この本丸御 殿の建立に深く関わってこられた小川茂徳君にお 願いしました。楽しみにしています。

例会後には本当に素晴らしい本丸御殿をゆっくり 鑑賞して頂きたいと思います。

今日は一日、名古屋城本丸御殿を楽しみましょう。

幹事報告 幹事 青山 博徳君 ◎11 月 15 日の第二例会は「春日井ビジネスフォーラム」ドローン公開セミナーとなりますので、

会場が春日井市総合体育館となります。追って詳細はご案内しますので、お間違え無い様お願い致します。

◎11月27日水曜に小牧RCとの合同例会を名鉄小牧ホテルにて開催します。受付は11時45分から、会食開始は12時から、例会は12時半から13時半までです。出欠のご案内を取らせて頂きますが、皆様ご参加願います。

◎10月9日「福祉のつどい」顕彰授与式には北会 長が出席されます。

◎10月10日日曜「地区大会」の登録証が届いて居りますので、該当参加者は(理事役員・入会3年未満の会員)幹事の青山よりお受け取り下さい。 ◎クールビズ期間が終了し、11月より例会時は上

着ネクタイ着用となりますのでご承知置き下さい。

◎例会変更のお知らせ

名古屋空港	11月11日(月)→11月9(土)・10日(日)	
R C	地区大会の為 ナゴヤキャッスル	
名古屋城北	11月12日 (火) →11月9 (土)・10日 (日)	
R C	地区大会の為 ナゴヤキャッスル	
岩 倉	11月12日 (火)→11月9 (土)・10日(日)	
R C	地区大会の為 ナゴヤキャッスル	

本日のプログラム

司会 会場委員会

・点鐘 会長 北 健司君・国歌 「君が代」

- ROTARY SONG 「奉仕の理想」

・ビジター紹介 会長 北 健司君

・食事・歓談

・委員会報告 ・米山奨学金授与

・会長挨拶 会長 北 健司君

入会式

・卓話場々大刀雄君大西 信之君

 ・幹事報告
 幹事
 青山
 博徳君

 ・点鐘
 会長
 北
 健司君

先週の記録

会長挨拶 会長 北 健司君

「名古屋城本丸御殿」

皆さんこんにちは。今日も例会への出席、ありが とうございます。ご家族の皆さん、本日はご参加 ありがとうございます。

今日はここ、名古屋城本丸御殿にやって参りました。名古屋城北 RC がここで例会を実施している事を知り、昨年 11 月に幹事と二人で見学を兼ね名古屋城北 RC の例会に参加させていただきました。2018年に完成したばかりのこの本丸御殿の中で例会が開催できることを知り、春日井 RC の皆さんをご案内したくてここでの例会を決めました。

この孔雀の間の予約システムは、公用や、菊花展などのイベントの無い日に限り、6 か月前の1日の午前9時に正門入口にて申し込みます。希望多数の場合は抽選により決められます。気候の良い10月は狭き門で4月1日の申し込みにはクジ運の強い青山幹事にお願いしました。

ロータリー財団月間

	一 人人 利因力问						
例	11月8日(金)	11月15日(金)	11月27日(水)	12月6日(金)			
会		ドローン活用体験例会	小牧 RC 合同例会 12:30~	第6回理事会 11:15~			
予	休会 (定款 8-1)	12:30~ 祝福	名鉄小牧ホテル	年次総会			
定		春日井市総合体育館	※11月29日(金)例会変更				

◎例会変更のお知らせ

瀬	戸北	11月12日(火)→11月9(土)・10日(日)
R	С	地区大会の為 ナゴヤキャッスル
犬	Щ	11月12日(火)→11月9(土)・10日(日)
R	С	地区大会の為 ナゴヤキャッスル
江	南	11月14日(木)→11月9(土)・10日(日)
R	С	地区大会の為 ナゴヤキャッスル

出席報告	委員長	藤川 誠二君
会員 52名	欠席 23 名	出席率 55.7%
先々週の修正出席	休会	休会

ニコボックス委員会 委員長 梅村 守君

○名古屋城例会に参加して

稲垣 勝彦君 梅村 青山 博徳君 守君 大原 泰昭君 岡本 博貴君 小川 茂徳君 加藤久仁明君 加藤 宗生君 川瀬 治通君 北 健司君 清水 勲君 下田 育雄君 社本 太郎君 宅間 秀順君 峠 テル子君 杤本 正樹君 友松 英樹君 内藤 修久君 長曽 篤志君 成瀬 浩康君 西尾 隆吏君 西村 輝幸君 林田 健児君 速水 敬志君 古屋 義夫君 松尾 降徳君 三上 努君 水上 耕一君 和田 了司君 ○ご協力ありがとうございます。

ニコボックス委員会

卓話

小川 茂徳君

清涼院 お亀の方 ゆかりの静かな尼寺 清涼院は通常非公開の尼寺です。「京都浄土宗寺院 特別大公開」お亀の方(おかめのかた)の屋敷があ りました。尾張徳川家の祖である徳川義直を出産し た、徳川家康の九男、尾張藩初代藩主・徳川義直(幼 名:五郎太)はここで誕生しました。

阿弥陀如来を本尊とした本堂、お亀の方や五郎太に 関連する文化財を保管。

徳川家康が 50~60 歳の頃に寵愛した側室三人衆の1人で、健康的&豊満なスタイルが魅力の女性だったようです。

・お亀の方は力持ち元気女子

お亀の方が徳川家康に嫁いだエピソードとして、子 どもを行水させていたところに家康公の大名行列が 通りかかり、慌てて子どもごとたらいを持ち上げた お亀の方を目にした家康公がその怪力に驚き、惚れ 込んで側室に招いた、という伝承があります。

最初は竹腰正時に嫁ぎ、奥勤めに入り豊臣秀吉に 仕える石川光元の側室となり、竹腰正信(1591年~ 1645年) 石川光忠(1594年~1628年)

文禄3年(1594年)徳川家康に見初められて側室に 入ります。翌年授かった仙千代は6歳で夭折。慶長 5年(1601年)家康の九番目の男子として五郎太(徳 川義直)が誕生します。

慶長8年(1603年)2歳になった義直は甲府藩主となりますが、お亀の方と共に駿府城の家康の側で過

ごします。慶長 12 年 (1607 年) には、徳川御三家 筆頭・尾張名古屋藩主 徳川家初代となりました。 元和2年(1616年)家康が死去。お亀の方は出家し 「相応院」となり、義直とともに名古屋に移り住み、 藩祖の母として敬意をうけて過ごしました。 江戸城の最大の特徴は、天下普請で築かれた城であ ることです。<太田道灌どうかん・徳川幕府・そし て皇居へ 江戸城の歴史>でお話ししたように、天正 18年(1590)に関東に入った徳川家康が、征夷大将 軍に任命された後に慶長8年(1603)から本格的に 築城を開始しました。江戸城の築城工事は2代・秀 忠、3代・家光の代まで続き、寛永 13年 (1636) に 一応の完成をみます。今回は、3 将軍の築城の内容 をみていきましょう。慶長9年(1604)6月、家康 がまず命じたのは、石垣に使う石材の切り出しと材 木の調達、石材を運搬するための石船の建造でした。 慶長 19 (1614) 年に行なわれた冬の陣と, 同 20年 に行なわれた夏の陣を総称していう。関ヶ原の戦い 以後、尾張徳川家初代藩主の徳川義直の時代には義 直の住居及び政治を行う場として使われていたもの です。しかし、2代藩主光友以降は、将軍が上洛す る際、その途中に立ち寄る宿舎として機能していま した。徳川将軍家では初代家康、2代秀忠、3代家光、

・オス メス一対の夫婦でメスの方がゴージャス お城に鯱を配するのは、「火事の時に水を吐き出し て消火してくれる」とう意味で

14 代家茂のみが上洛し、将軍に任じるための儀式

(将軍宣下)が行われた。(4代家綱が将軍職を継ぐ

時は、11歳と幼かったため、京都から朝廷の使いが

江戸に来て、将軍宣下を行った。これ以降、14代家

茂以外の将軍は上洛していない。)

オス(北側) 194 枚 メス(南側) 236 枚 二の丸庭園の奥に緊急時の藩主脱出門である埋門 (うずみもん) 名古屋城の埋門は、城が危機に陥った際に、城主がこの場所から階段を降り、堀から御深井丸(おふけまる)に渡り、大曽根(おおぞね)、勝川(かちがわ)、定光寺(じょうこうじ=愛知県瀬戸市)を経て木曽まで逃げることになっていました定光寺には尾張徳川家の初代藩主、徳川義直公の廟所が有ります。

二之丸は敷地、本丸・西之丸・御深井丸を合わせたのとほぼ同じくらい広大です。この約3分の2が二之丸御殿でした。その規模は、本丸御殿の約3倍1617年(元和3)、付家老である平岩の屋敷を増改築して、二之丸御殿が建てられます。1620年(元和6)に義直が住まいと政庁としての機能を本丸御殿から二之丸御殿へ移し、ここが尾張藩の政治の中心になりました。「御城」と明治期に二之丸御殿とともに庭園も取り払われ、跡地には兵舎が建てられました。庭の核心部であった北西部分は残り、その南に新たな前庭が整えられます。1953年(昭和28)、前庭を含めた二之丸庭園が名勝に指定されました。その後の調査で庭園跡が良好な状態で保存されているということも確認され、2018年(平成30)には、庭園のほぼ

全域が名勝の追加指定を受けています。藩主が居住した御殿の庭園として日本一の規模を誇っています



会長挨拶 北 健司君



本丸ネットワーク 事務局部長 柴田 裕様



卓話 小川 茂徳君





本丸ネットワーク 事務局長 早川 翠様



本日のお弁当



本丸御殿の見学





